

## 議題（１）平成３０年度事業報告及び収支決算について

### 1. 事業報告

#### （１）会議の開催

##### ①協議会（２回開催）

（平成30年12月28日、平成31年3月27日）

##### 【内容】

- ・本格運行の状況について
- ・平成29年度事業報告及び収支決算について
- ・平成30年度予算の補正について
- ・地域公共交通網形成計画作成に係る検討状況について
- ・平成31年度事業計画及び収支予算について

##### ②分科会

##### ○路線バス網再編検討分科会（1回開催）

（平成31年3月18日）

##### 【内容】

- ・OD調査、利用者・市民アンケートの分析について

(2) 事業の実施

(単位:円)

科目	重点施策	実施内容	契約先	事業費	備 考	
事業費	オレンジゆずるバスの運行 (本格運行)	【平日】 ・平成30年4月1日～平成31年3月31日(292日間) ⇒輸送人員 平均1,597人/日 ⇒収支率 47.7%(目標値50%)	阪急バス(株)	61,640,951	【事業費の算出】 115,964,963円(運行経費)－54,324,012円(運賃収入)＝61,640,951円(事業費)  【事業費の財源】 26,639,000円(介護保険を活用した市補助金) 35,001,951円(市負担金)	
		【日祝】 ・平成30年4月1日～平成31年3月31日(73日間) ⇒輸送人員 平均136人/日 ⇒収支率 31.5%(目標値50%)				
	計				61,640,951	①
	公共交通の 利用促進	オレンジゆずるバス 利用者アンケート	・オレンジゆずるバス利用者アンケート(3月10日(日)、12日(火)) ⇒ 10日:配布数78、回収率52.6%、12日:配布数1,193、回収率49.5%  ※箕面市コミュニティバス高齢者割引事業費補助金交付申請根拠として実施	(株)アーバントラフィック エンジニアリング	1,911,600	【事業費の財源】 4,835,864円(市負担金)
		運行情報の提供	・バスロケーションシステムの保守業務	阪急バス(株)	1,064,616	
			・電子掲示板(デジタルサイネージ) ⇒ バスロケーションシステムの配信	(株)ケイ・オブティコム	1,243,692	
			・バスロケーションシステムの更新(改元等に伴うカレンダー変更)	阪急バス(株)	111,888	
		バスマップ・時刻表他 印刷業務	・平日、日祝マップ・時刻表印刷	ラクスル(株)	137,516	
			・バスマップのリニューアル	箕面FMまちそだて(株)	194,400	
		バス停標柱破損修繕	・中小学校前バス停、新船場北橋バス停	阪急バス(株)	68,040	
箕面まつりとの連携	・箕面まつりの際に、専用ブースを設置し、チラシ、うちわ(1,200枚)などを配布 (平成30年度の箕面まつりは台風のため中止となったため、市内の公共施設等でうちわを配布) ⇒オレンジゆずるバスの認知度の向上	箕面FMまちそだて(株)	104,112			
計				4,835,864	②	
バス路線の 再編	箕面市地域公共交通網 形成計画作成業務委託 (その2)	・箕面市地域公共交通網形成計画の作成	(株)地域未来研究所	—	次年度に繰越 (918,000円(市補助金))	
	計				—	③
事業費 計				66,476,815	④＝①＋②＋③	
会議費		・学識経験者委員謝礼(協議会2回、分科会1回)		22,200	【会議費の財源】 22,200円(市負担金)	
事務費		・郵便代、高齢者運賃割引証発行、事務用品購入等		232,814	【事務費の財源】 232,814円(市負担金)	
合計				66,731,829	⑤＝④＋会議費＋事務費	

## 2. 平成30年度地域公共交通活性化協議会収支決算

### (1) 収入

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説明
1 負担金	42,214,000	0	42,214,000	0	42,214,000	40,330,715	【箕面市負担金】 ・本格運行経費、バスロケーションシステム保守等
2 補助金 (高齢者割引事業 費補助金)	25,414,000	0	25,414,000	0	25,414,000	26,639,000	【高齢者割引事業費補助金】 ・本格運行経費
3 繰越金	1,336,626	200,847	1,537,473	0	1,537,473	1,537,473	
4 雑入	0	0	0	0	0	29	預金利子
合計	68,964,626	200,847	69,165,473	0	69,165,473	68,507,217	

◆箕面市社会資本整備総合事業費補助金に係る箕面市地域公共交通網形成計画作成業務委託(その2)の918,000円は、令和元年度への繰越事業とする。

### (2) 支出

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説明
1 会議費	163,000	0	154,200	0	154,200	22,200	学識経験者委員謝礼等
2 事務費	329,900	0	397,100	0	397,100	232,814	郵便代、高齢者運賃割引証発行等
3 事業費	67,135,100	0	67,135,100	0	67,135,100	66,476,815	・事業実施委託料(本格運行、利用促進等)
4 予備費	1,336,626	200,847	1,537,473	0	1,537,473	0	
合計	68,964,626	200,847	69,223,873	0	69,223,873	66,731,829	

◆箕面市社会資本整備総合事業費補助金に係る箕面市地域公共交通網形成計画作成業務委託(その2)の918,000円は、令和元年度への繰越事業とする。

### (3) 繰越事業

(単位:円)

科目	繰越額	決算額	説明
(収入)補助金	976,000	—	【箕面市社会資本整備事業費補助金】 ・箕面市地域公共交通網形成計画作成業務委託(その2)
(支出)事業費	976,000	—	・箕面市地域公共交通網形成計画作成業務委託(その2)

### (4) 収支

収入合計 68,507,217 円

支出合計 66,731,829 円

収支残額 1,775,388 円

収支残額 1,775,388円は、令和元年度に繰越す。

令和元年 8 月 9 日

## 監 査 報 告 書

箕面市地域公共交通活性化協議会  
会 長 柿 谷 武 志 様

箕面市地域公共交通活性化協議会  
監 事 清 田 栄 紀  
監 事 松 出 末 生

令和元年 7 月 30 日、箕面市役所別館 6 階第 3 会議室において、平成 30 年度箕面市地域公共交通活性化協議会の収支決算書及び関係書類等を監査したところ、監査に付された決算、書類等は正確でありましたので報告します。

なお、監査の結果、下記のとおり監査意見を附します。

### 記

#### 〈現状分析〉

1. 事業の支出内訳としては、バスの運行経費が約 96%をしめており、年間経費としては約 121 百万円を要している。
2. 平日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約 47%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約 23%で、市の負担は約 29%となっている。
3. 休日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約 32%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約 15%で、市の負担は約 54%となっている。
4. 平日・休日ともに利用者数は増加しているが、近年、利用者 1 人あたりの料金収入が下がっており、料金収入額は横ばいとなっている。

#### 〈意 見〉

1. 休日の収支率は、約 32%と目標の 50%に向けて改善する必要がある。高齢者の免許返納が増加しており、今後も高齢者の利用の増加が見込まれることから、効果的にオレンジゆずるバスを利用したことの少ない高齢者への P R や他の施策との連携等を強化することで、更なる利用者数の増加につなげ、運賃収入の増加、収支率の向上に取り組む必要がある。
2. 路線バスとオレンジゆずるバスの連携を一層強化し、北大阪急行線延伸に伴うバス路線の再編の中で、路線バスとオレンジゆずるバスの乗り継ぎ割引の拡充等を検討し、利便性の向上並びに運賃抵抗の軽減を図り、利用促進につなげる必要がある。

以上